

四郷

第26号 平成17年3月5日発行
編集・発行 四郷広報編集委員会

四郷地区人口 総数…25,889人(男12,660人・女13,229人) 世帯数…10,331 (平成17年2月7日現在)

郷土の伝統行事

四郷の伝統行事をご存じですか。四郷地区では、大念仏・虫送り・東日野の獅子舞が郷土芸能として、地域の人たちによって今も受け継がれています。



① 顕正寺



② 西覚寺

大念仏は平安時代から、東日野町・西日野町で行われている仏教的な行事です。現在では、毎年8月13日に東日野町から西日野町顕正寺へ、8月15日に西日野町から東日野町西覚寺へ互いに練り込むかたちで行われます。



大念仏（大四日市まつりにて）



獅子舞

東日野町の獅子舞は町内の氏神、神明神社の祭礼に獅子舞を奉納する事となっています。東日野町で行う獅子舞の舞法は、鈴鹿市箕田町の延喜式内久志弥神社（祭神・菊理姫神）に伝わる雌獅子です。祝福と祈願を表しています。獅子の動きに静と動があり、それに合わせて笛の音色にも強弱が有り、旋律が優雅で、舞と舞の間に弱く奏でる影の笛の音色が美しいのが特徴です。



③ 神明神社

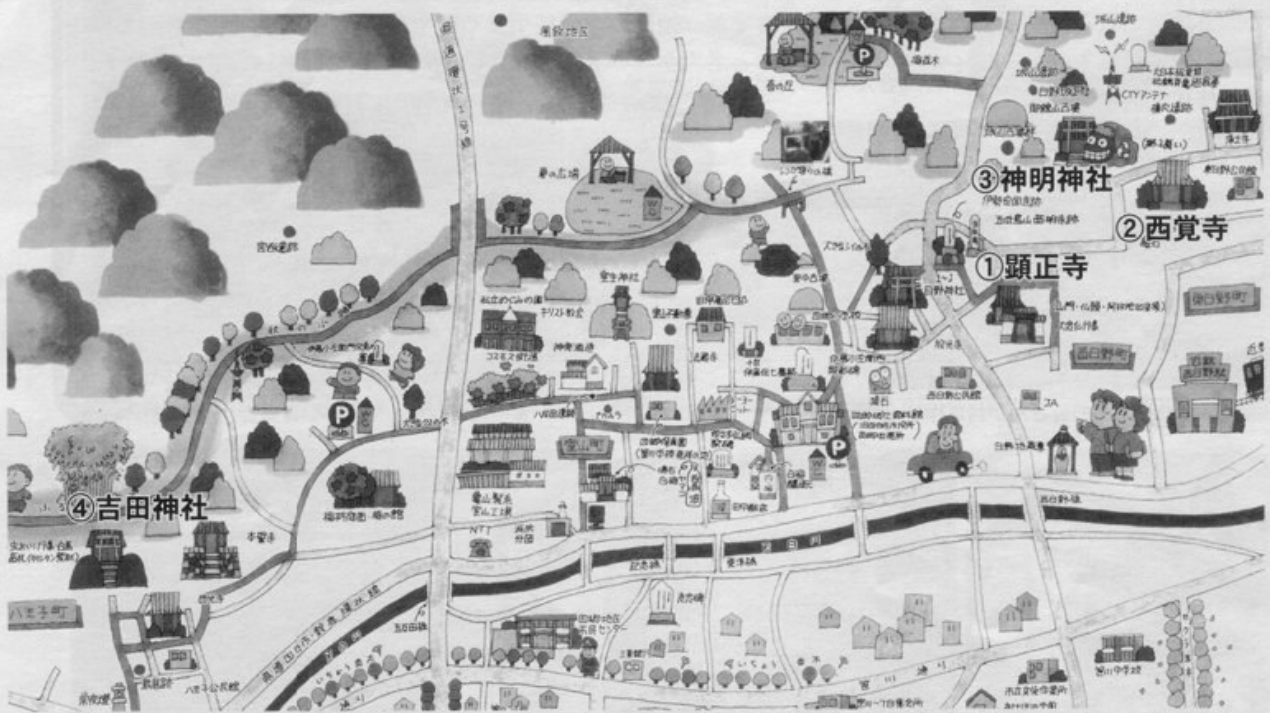


虫送り



④ 吉田神社

虫送りは八王子町『除虫祭』の祭礼で、毎年7月の第三土曜日に行われています。虫送りの行事は全国各地で様々な内容・形式で執り行われその目的もいろいろです。八王子町では、害虫駆除・五穀豊穡への町民の願いや悪霊退散・安全祈願の思いが込められています。最近では、同月の第4土曜日に小林町でも行われるようになりました。



※説明文は「四郷ふるさと史話」を引用しております。

行事日程(まつりごよみ)

- 3月春分の日……………獅子舞
- 7月第三土曜日……………虫送り(八王子)
- 第四土曜日……………(小林町)
- 8月第1土・日曜日…大四日市まつり郷土文化財行列
- 8月13日……………大念仏 東日野→西日野
- 8月15日……………大念仏 西日野→東日野
- 10月体育の日……………獅子舞

募 集

四郷地区では、伝統行事を保存するための参加者を募集しています。年齢・性別は問いません。興味のある方は、下記までご連絡ください。

- 獅子舞……伊藤 富雄(東日野町) 21-0086
- 大念仏……後藤 一夫(西日野町) 21-7325
- 伊藤 富雄(東日野町) 21-0086

秋の小径



ふれ

八王子町「秋の小径」もみじまつり



11/20

もみじまつり



▲陸上自衛隊が新潟中越地震の支援活動のパネル展示

鈴鹿の山に向かって大声大会▶



▲四郷小で幼児の旗取り

10/24

スポレク



11/7

高花平地区文化祭



12/5

東日野地区文化祭



ふれあい



四郷地区老人クラブ連合会が、四郷高校吹奏楽部、地区内中学校生徒や更生保護女性の会の協力で、学校唱歌や童謡を歌い、フィナーレで、中学生と老人クラブメンバーが、「蛍の光」を合唱し、歌を通じて住民交流を深めました。



▲敬老の日 会の皆さんが料理作り



▲市民センターで楽しい昼食会

いつまでもお達者で



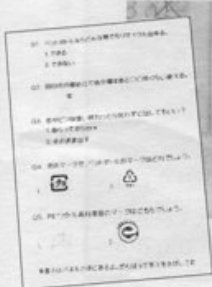
▲模型の手作りコーナー



笹川文化祭

どんどまつり

1/16



▲ゴミへの関心を！リサイクルクイズコーナー



11/21

四郷地区の話題

国際共生サロン開設



▲粘土で、正月の鏡餅づくり

異なる文化や生活習慣を持った色々な国の人たちが、出会い、ふれあい、共に幸せに暮せるまちを目指して、旧笹川交番跡地に「四日市市国際共生サロン」が開設されました。

- ・ 開館日：月～金曜日(土日・祝日・年末年始は休み)
- ・ 開館時間：9:00～17:00 (生活相談の受付は16:45まで)
- ・ 電話 22-6811 ・FAX 22-6813 ・E-mail: Kyouseis@m6.cty-net.ne.jp
- ・ 国際共生サロンでは次の事業を行っています。
生活相談、日本語教室、外国籍の子供の生活文化・日本語学習の手伝い、文化習慣などの紹介

KOKUSAI KYOUSEI SALON-SALÃO DE INTEGRAÇÃO DO MUNICÍPIO

Atividades Principais :

Consultas de Vide Diária, Aulas do Idioma Japonês, Aulas de Cultura Japonesa para Crianças estrangeiras, Auxílio no aprendizado do idioma japonês e apresentação introdutória do Cultura Japonesa

笹川で地震が起きたら

地震を知らないブラジルの人に、市防災対策課から外国人対象のスライドによる講習会が9月に催され、地震とはどんなものか、避難場所、地震への備えの大切さなどの理解を深めました。



会場に満席の参加者

防災用品の展示

長い間ご苦労さんでした

給水塔が消える

高花平団地は、市が大規模住宅団地のモデルケースとして建設して、40年が過ぎました。団地中央のシンボル塔として、上水道を送り続けてきた給水塔がその役割を終え、平成16年10月に撤去されました。



▲解体中



▲撤去前の給水塔

地区の守り神が新しく

四郷消防分団の消防車は、17年間活躍しましたが廃ガス規制の問題で平成16年12月に更新されました。



▲お役目ご苦労さんでした



新しい装備の消防車▶

この消防車の出動が少なくなるよう、皆さんで防火活動に努めましょう。

四郷まちなみ写生大会

10月16日、広報表紙の四郷郷土資料館や室生神社など歴史ある建物の写生大会と写真撮影会が催され、多数の参加がありました。作品は日永カヨーと地区の文化祭で展示発表されました。



幼児から80代まで、約130名が参加



笹川地区文化祭で表彰式 受賞者は、絵画21名 写真8名

★ 星空コンサート ★

“邦楽のタベ”



第19回星空コンサート

(四郷郷土資料館にて)

今回は、舞台をいつもの正面玄関から、南側の「鬼瓦」前に場所を移し、趣の違う形態で開催いたしました。

舞台の背景設定ともうまく調和して、琴や琵琶、尺八などの和楽器の音色が会場に響きわたり、素晴らしいコンサートとなりました。

次回は、記念すべき第20回目を迎えます。どうぞ、ご期待ください。

星空コンサート実行委員会

四郷地区団体事務局

四郷地区市民センター内(1階印刷室)に設置され、2年を迎え、地域団体事務連絡などを行っています。皆さんの活動の拠点として、より充実したものになっていくと思います。今後ともよろしく、お願いします。

平日午後1時～5時

☎225675

(団体事務局員) 佐々木・中井

編集後記

本年度から地区広報は、四郷広報編集委員会が編集・発行します。今回の「第26号」は前号に準じた、編集スタイルにしました。表紙は、四郷郷土資料館の入り口から見た、塔、玄関を望む全景です。四郷地区の伝統的な施設を見ていただき感じ取っていただく資料の数々がある館です。

特集記事として、郷土の伝統行事が数々ある中で、古くから伝承されている「虫送り」「獅子舞」「大念仏」を紹介、本年も「ふれあい」をテーマにした文化祭や地区イベントなどをとりあげました。

又地区の話題もいくつか掲載しました。本年度はこの6人が編集しました。

打田 守	片岡 則子
坂下 厚生	清水千代子
堤 保子	松本 正